

# 国内最大級の アンケートシステム構築へ

全国法人会総連合（大橋光夫会長）は、携帯アドレスを登録した会員に向けて「経営者の声」法人会アンケート調査システム」と題したアンケートを実施した。今回は主に景況感に関する調査を行い（期間…4月15日～25日）、登録中の青年経営者（50歳まで）2712人のうち、1128人から回答を得ている。

と回答したのが48・4%、「どちらともいえない」が38・8%となった。いずれの質問に対しても、多くの経営者が「震災影響」を判断材料として挙げており、震災の影響の大きさをあらためて実感する結果となった。

ではないようだ。今後の震災特需を見込む経営者の存在も確かにかがえる。さらに「従業員数」についての調査も行っており、「適正」との回答が63・4%を占めたのに対し、「過剰」が18・3%、

よりも会員である95万社がアンケートの母体となるため、システムの発展につれて、日本最大級のアンケートシステムとなる可能性もある。同会は今後、アンケート登録会員数を着実に増やしていく予定だ。またシステムの面でも携帯電話だけでなく、パソコンを利用したアンケートの実施も計画している。

## 全法連 会員を対象に

## 調査を開始

特に後者のアンケートでは「悪くなる」と回答した経営者の71・4%が震災の影響を挙げている。しかし「良くなる」と回答した経営者の45・1%も震災の影響を踏まえて判断しており、必ずしも悪影響を懸念するばかり

「不足」が18・4%となった。このアンケートシステムは昨年11月に構築されたものだ。携帯メールアドレス宛てにアンケートを発信しており、ペーパーレスで即時性に優れたものとなっている。何

毎月実施し発表することになっている。他にも各方面の要望などを踏まえたアンケートを行い、これらを団体や企業に提供していく。なお、アンケート結果は同会のホームページにも掲載される予定だ。

まず「4月15日時点での景況」について、「良い」と答えた割合が6・6%であるのに対し、「悪い」が52・2%、「どちらともいえない」が41・2%となった。また「3カ月後の景況予測」については、「良くなる」と回答した割合は12・8%であり、「悪くなる」

「不足」が18・4%となった。このアンケートシステムは昨年11月に構築されたものだ。携帯メールアドレス宛てにアンケートを発信しており、ペーパーレスで即時性に優れたものとなっている。何

毎月実施し発表することになっている。他にも各方面の要望などを踏まえたアンケートを行い、これらを団体や企業に提供していく。なお、アンケート結果は同会のホームページにも掲載される予定だ。

毎月実施し発表することになっている。他にも各方面の要望などを踏まえたアンケートを行い、これらを団体や企業に提供していく。なお、アンケート結果は同会のホームページにも掲載される予定だ。